

教区全体会議開催 令和2年度教区決算承認



六月二十九日午前十一時三十分より教務支庁にて全体会議が開催された。コロナ禍の未だ終息の目途が立たない中、首都圏での緊急事態宣言を受け、5月末の開催を延期し前回同様、「三密」を避け、支部長と各支部代表一名の地方委員、各部会代表者のみ出席による全体会議となった。



第626号

発行所

天理教静岡教務支庁

〒425-0013

焼津市岡当目1番地

TEL (054) 626-1333

FAX (054) 628-4615

Email:skyou@live.jp

教区報は、下のQRコードより、スマートフォン等で、ご覧頂けます。



親神様・教祖・祖霊様礼拝後、鈴木顕太郎教区長室長の進行で議事が進められた。

鈴木道輝教区長挨拶

『みちのとも』六月号に記されているように、今年には修養科が開設されてからちょうど節目の八十年の大きな節目の年であります。コロナ禍の今、修養科生をお与え頂く、御守護頂くのはちよつと難しい、こんな思いから、知らず知らずのうちに頭の中からそのことを外していたことを改めて反

省させて頂きました。節目の年というのは、旬と言ふと、私たちが実りの御守護を頂く、結実の姿をご守護頂くのが旬であると考えますが、その一方で種をまくこと、種蒔きにもこれは旬があります。相応しい旬に種をまくからこそ、願いどおりの実りの姿というものをこそ守護頂けるのです。旬を外して種をまいたところで願い通りの姿にはならない。天然自然の理であります。このことを修養科というところに当てはめるならば、実りの姿というのには修養科生をお与え頂く、修養科生を御守護頂くという姿、一方で種を蒔くというのには、修養科の声を掛ける、にをいを掛けるということであります。今のこういつた時で、なかなか修養科生を御守護頂くというのにはなかなか難しいかもしれませんが、しかし、種を蒔く、修養

科のにをいを掛けるというのには出来るのです。旬の種蒔きというのを忘れていたということをご反省させて頂いた次第です。修養科という所は非常にたくさんさんの御守護をお見せ頂き、おたすけが挙がる場所です。何故修養科はたくさんさんの不思議な御守護をお見せ頂けるのか。例えば、我が身、我が家の都合を横に置いて三月間、親神様、教祖がお待ち下さるこのおぼに伏せ込ませてもらうから、また三か月の修養生活を通して、心の立て替え、心の成人を進めさせてもらうから。さらには、大勢の皆さんのおたすけが集まってくるから、神様がそこにお働き下さって大きな御守護をお見せ頂く。私はもう一つここに理由を付け加えるならば修養科生は一日に何度もおつとめをつとめ、神名を唱えるから御守護頂くのだと思う



のです。修養科生は、朝夕のおつとめ、修養科でのおてふり、鳴物の稽古。さらには、クラスに身上者が出たら、みんなでお願いづとめをする。そして、詰所へ帰つての修練、学びのおつとめ。これを一生懸命つとめる。それを使うと、一日に何回もおつとめをしている。ここに御守護頂く元だてがあると、改めて思うわけです。

以前、諸井慶一郎先生から、先生がご結婚なされた直後、奥様から、「この教会からは、みかぐらうたがあまり聞こえてきませんね。」こんなことを言われ、先生は「何くそ！」と思われ、次の日から十二下りを教会で毎日つとめるようになり、それからたたくさんの御守護、不思議なおたすけを頂いたという話を聞かせて頂きました。私

はすごい話だな。何がすごいって奥様です。あの諸井慶一郎先生によく仰ったな、と思いましたが。もちろん思ったら実行された先生も素晴らしい！すごい話だなと聞かせて頂いたことを今でも覚えており

ます。教会というところは、「みかぐらうた」が聞こえてこなければならぬと思います。今のコロナ禍で、あれが、これが出来ない。まあ致し方のないことかもしれないが、その中であつて、これは止めてはいけないというものだって当然あり、その最たるものがおつとめであります。こういう事情で、以前のように、大勢の方々が寄つて賑やかなおつとめはなかなか難しいかもしれませんが、一日に何度もおつとめをする。おつとめの回数を増やすことは出来ません。三月の本部月次祭の祭典終了後、真柱様より、おちばでは四月から、コロナの終息を願ひ、お願いづとめを月に一度つとめさせて頂く、という御発表がありました。これは親から頂いたそれぞれの教会のたすけの元だてであり、おつとめを増やす一つのチャンスだと

思います。また。今のこの状況の収まりを願うならば、おつとめの回数を増やす、これ以外はなかるう、と思わせて頂きます。静岡教区管内の教会から一回でも多く「みかぐらうた」が聞こえてくる姿こそ神様が望まれている姿です。そのためにお見せ頂いている事情かなとも思います。どうかお互い様よく思案してたすけづとめをしつかりつとめさせて頂きましょう。

令和二年度教区会計決算審議

教区長を議長に選任し、令和二年度の教務支庁の決算審議が進められた。永井磨会計室長より令和二年度教区決算内容の発表、説明があり、この件について出席地方委員の全会一致で可決・承認された。次に鈴木理一災害対策委員長より災害準備金の決算の説明があ

り、こちらでも可決されたい。さらに、鈴木頭太郎 予算委員長より、昨年十一月の全体会議で創設が承認された「営繕積立金」について、教務支庁の建物、施設の維持管理、車両の購入に限定し運用規定を定め、名称も「静岡教区管理積立金」に改称することにについても可決・承認された。

各部各会発表

村田孝浩少年会教区 団長より、昨年に引き続き本年もコロナ禍のため中止となつた「こどもおちばがえり」に代替する育成への取り組みとして、少年会本部から「夏休みこどもひのきしん」の打ち出しについて主旨を説明。取り組みとして、「ひのきしんカード」の活用を促した。また夏休み、おちばには教会挙げて大きな団体としておちばがえりできない

現状から、家族単位などのおちばがえりにより充実したものとなるよう、「夏休みこどもひのきしんセンター」を設け、おちばでひのきしんを実地で学べるよう取り組み他、「夏休みさんさいの里デイキャンプ」、「みちのこ作品展」を用意して育成の一助とする旨が発表された。布教部から本年の、「全教一斉ひのきしんデー」の結果を発表した上で、来年迎える提唱九十周年についての取り組みや、ようぼく成人講座に代わつて企画された「みおしえ学習会」について、その講師を養成する「フアシリテーター研修会」について八月三十一日に開催するとの発表があった。

最後に災救隊より教区訓練についての発表が行われ、親神様、教祖、祖霊様を礼拝して終了した。

西遠支部

四月二十九日のひのきしんデー当日は、雨天が予想されたため、支部内によぶくの方々には組長さんを通じて早めに中止の連絡をいたしました。

その後、予定会場の「友愛のさと」の責任者の方と相談で、五月三十日にひのきしんを実施させて頂くこととなりました。



今回は、特に広いグラウンドの除草をお願いしたいとのことでしたので、草刈機による作業を中心に行うことと

なり、有志の方に声をかけしてお集まりを頂きました。

幸い天候にも恵まれ二十七人の参加を頂きました。

また、後日施設より感謝状を頂きました。

また、七月七日には毎年恒例の「浜松市中央墓地」での除草ひのきしんを実施いたしました。

当日は、小雨の予報

各支部の動き

もありませんが八人の方々にご参加を頂き勇んでひのきしんをまとめて頂きました。

(山口社友)

中遠支部一組

五月二十九日、御前崎浜岡福祉会館を会場に、除草ひのきしんを行いました。四月二十九日が雨天で延期となったため、この日に改め



て、ひのきしんデーとして行いました。この組では、十年程

この組では、十年程

いました。また、この活動を広報誌に掲載したいと言ってくださり、代表で二人の参加者が活動についての思いを伝えました。

福祉会館の方も喜んでくださり、参加者も毎月楽しみにして下さっているの、これから二十九日のひのきしんを続けて行こうと思います。

(福代浩一組長)

中遠支部二組 (掛川市)

五月十七日午前九時より十一時三十分まで、ひのきしんを実施しました。毎年全教一斉ひのきしんデーには掛川



市生涯学習センターの草刈りのひのきしんを行っていたのですが、センターより「今年はやって頂けないのですか？」との問い合わせがあり、組内会長が中心となり十一名で行いました。

雨の中の作業となりましたが、草刈り機八台で作業を行いましたので、思いの外はかどりました。

(中山社友)

中駿西支部

五月三十日十時より、志静分教会と井川分教会の二か所の教会でコロナ終息のお願いづとめをつとめた。



当日は、管内の教会長・布教所長が参集して、コロナウイルスの終息はもとより、罹患された方々の身上平癒とともに、様々な困難に直面している方々の一日も早い平穏な日常の回復と社会的・経済的な混乱の収まりを願ってつとめられた。

このコロナ終息のお願いづとめがつとめられた背景には、毎年開催されていた支部おつとめ総会が感染拡大により中止せざるを得ない中で、それならば、御本部に合わせてお願いづとめをとという声から、感染対策の観点から参拝者を教会長と布教所長に絞り、密にならないように二か所の教会に分ける対策をとられた。

前山道広支部長は、一度きりではなく継続してつとめたいとの想いから、以降毎月支部例会後に、コロナ終息のお願いづとめをつとめている。(松田社友)

青年会ひのきしん

静岡教区青年会（鈴木悟委員長）は、六月二十八日～二十九日にかけて教務支庁で合宿ひのきしんを行った。

二十八日には教務支庁駐車場の駐車位置の白線が消えかかっているため白線引きを行った。

また、二十九日には全体会議の駐車場の整理を行った。八名が参加。青年会は、今回に限らず教務支庁の営繕管理のひのきしんを積極的に取り組んでいる。



道の学生 ひのきしんデー

静岡教区
学生会



今年も、ZOOMを用いてオンラインでひのきしんデーを開催するよ!!ひのきしんについてのお話を聞いて、それぞれのおうちで実践してみよう!!みんなで感想を話ながら、自分たちに出来るひのきしんを学んでいこう★



まずは
友達登録してね!
問い合わせはこちら



開催時間：13:00～15:30(予定)
参加方法：右記のQRコードから公式LINE登録
トーク内の参加フォームを記入してね

※ZOOMのアプリ or ソフトを用意しておいてね!?

9/18